

令和8年度愛媛大学医学部医学科

一般選抜 [総合問題] 正解・解答例・出題意図

問題1

問1.

正解: genes, environments, lifestyles (複数、単数名詞どちらでも正解)

問2.

解答例: それぞれの患者の情報に基づいて治療方法を選択することは以前からも行われており、適合輸血はその分かり易い例として挙げた。

解答例: 患者ごとに異なる血液型という患者の情報に基づいて、輸血できる血液を選ぶのもプレジジョンメディシンであるという意図。

問3.

解答例: もし、がん治療薬を遺伝暗号に適合させることが、適合輸血と同じように簡単で、同じように標準的になればどうだろうか? もし、適切な薬の量を判断することが体温を測るのと同じくらい簡単なことになればどうだろうか?

問4.

正答: 試験当日の円相場±10円の範囲 (145円~165円) × \$ 215000000 (円)

出題意図: millionを訳すことができるか問うとともに、世界情勢や経済への関心、本文のような国家規模のプロジェクトにかかる費用についての感覚を問う。

問5.

解答例: one-size-fits-all-approachは“平均的な(もしくは一般的な、標準的な)患者”に合わせて設計され、個人の特性には関係なく、なるべく多くの人にあてはまるような医療であるため、多くの患者で効果が認められる一方で一部では効果の認められない患者もいる。これに対し、precision medicineは患者それぞれが持つ独自の情報をもとに治療法や予防法を個々に合わせて選択する医療であるため。

問6.

解答例: 様々な癌治療において、治療の一環として標準的に分子検査を行い、医師は患者の生存の機会を高めることができる治療や、副反応を軽減する治療法を選択できるようになった。

令和8年度愛媛大学医学部医学科

一般選抜 [総合問題] 正解・解答例・出題意図

問7.

解答例：

(準備) 政府と民間が連携して、大規模なレベルでボランティアから遺伝子情報や環境、生活習慣の情報を集めておき、その大規模データの取り扱いや解析をできるようにしておく。

(実施方法) 準備したデータをもとに、感染しやすい人や重症化しやすい人の特徴を捉えて、感染しやすい人にだけワクチンを投与し、重症化しやすい人を早め入院させる。

など。

令和8年度愛媛大学医学部医学科

一般選抜 [総合問題] 正解・解答例・出題意図

問題2

問1.

正解：(a) ア (b) コ (c) ク (d) キ (e) イ

出題意図：新型コロナワクチンの導入などワクチンは近年の大きなトピックスであり、ワクチンや免疫に関しては一般のメディアで解説をされる機会も多かった。生命科学に興味を持ち、幅広い知識習得意欲のある学生を評価したい。

問2.

解答例：私は得た情報の情報源に関わらず、一つの情報だけを鵜呑みにせず、様々な媒体から複数の情報を収集するように努めている。さらには根拠を求めて信頼性を高め、必要に応じて専門家に尋ねるようにしている。(95字)

出題意図：メディアやインターネット上にあふれる不正確な情報に惑わされて、不適切な行動を取らないためには、どのような態度が求められるかを理解しているかどうかを問う問題である。

問3.

解答例：

「生きる権利（生存権）」（子どもの権利条約6条）

「健康で安全に成長する権利」（子どもの権利条約6条）

「医療や保険サービスを受ける権利」（子どもの権利条約24条）

等

出題意図：子どもの医療に関する方針の最終決定を行う権利を持つのは誰か、および子どもに最善の医療を提供することに関する権利の位置づけはどうなっているか、について問うものである。国連子どもの権利条約に明記された内容と関わるが、条約を直接知らなくても、十分に想起しうる内容である。

令和8年度愛媛大学医学部医学科

一般選抜 [総合問題] 正解・解答例・出題意図

問4.

解答例：

- ・ 麻しんは非常に感染力が強く、診察室や待合室で他の患者に容易に感染が広がる可能性がある。
 - ・ ワクチン接種がまだできない乳児や免疫不全の子どもなど、免疫力の弱い患者が感染リスクにさらされる。
 - ・ 麻しん感染によって免疫記憶が消失し、他の感染症にかかりやすくなり、非麻しん感染による死亡につながる。
 - ・ 公衆衛生システムの負担が増大し、他の医療サービスや感染症対策に必要なリソースが不足する可能性がある。
 - ・ 他患者の安全確保や提供される医療の質や患者満足度などの低下・医療従事者のバーンアウト等につながる可能性がある。
 - ・ 医療従事者やスタッフの健康や安全も脅かされるリスクがある。
- 等

出題意図：文章を正しく読み取る力と、麻しんが拡大した場合にどのような被害が生じるかを想像し考える力を問う問題である。

問5.

出題意図：ワクチン未接種の患者の診療を拒否する状況をうけて、どのようにすれば患者と医療者がともに協力し前進できるかについて、論理的に意見を展開できるかを問うものである。